

2020年度 全学体験ゼミナール

東京大学アントレプレナーシップ・
サマー・ブートキャンプ (オンライン)

2020年4月

東京大学 大学院工学系研究科 教授

各務 茂夫(かがみ しげお)

連絡先: kagami.shigeo@mail.u-tokyo.ac.jp

プログラム概要

【目的】

- 世界が直面する様々な問題の課題解決に当事者として主体的に貢献できるベンチャーマインドに溢れた東大生を育成する。
- 駒場キャンパス学部1・2年生を対象とした夏季短期集中プログラム(ブートキャンプ)としてオンラインで実施する。

【受講対象者】

- 駒場キャンパス学部1・2年生を対象とする。
- 30～50名程度:応募数が多い場合は応募動機等により受講者を選抜する。

【講義期間】

- 2020年8月4日(火)～8月6日(木)の3日間

【講義場所】

- オンライン講義で行います

【留意事項】

- グループワークおよびその発表に係る時間等の制約から受講者数を絞り込むことがあります。

本プログラムの講師・講義構成

- 本学教員セッション
- ゲスト教員セッション
- 起業家セッション

- IBMセッション
 - 学生グループワーク
 - 学生グループ発表

- 学生個人発表

講義・プログラムの全体像(初日)

13:00-13:15 開講挨拶

- 東京大学 大学院工学系研究科長・工学部長 教授 染谷隆夫
- 東京大学 大学院工学系研究科 教授 六川 修一

13:15-13:30 オリエンテーション

- 東京大学 産学協創推進本部 教授 各務 茂夫

13:30-15:00 起業家セッション①『なぜ起業したのか。起業して私は何を目指しているのか』

- 株式会社ユーグレナ代表取締役社長CEO 出雲 充 氏

15:00-15:15 休憩

15:15-16:45 本学教員セッション①『大学におけるベンチャーマインドとは』

- 東京大学 大学院工学系研究科 教授 中須賀 真一

16:45-18:00 本学教員セッション②『アントレプレナーシップとは』

- 東京大学 産学協創推進本部 教授 各務 茂夫

18:00-19:30 夕食休憩+オンライン学生・教員交流

19:30-21:00 本学教員セッション③『AI・深層学習の過去・現在・未来』

- 東京大学 大学院工学系研究科 教授 松尾 豊

21:00-22:00 ナイトセッション『演習:自分は何をやりたいのか』

- 本日のセッションの学び

講義・プログラムの全体像(2日目)

09:00-12:00 ゲスト教員セッション 『失敗のすすめ』

- バブソン大学 准教授 山川 恭弘 先生

12:00-13:30 昼食＋オンライン学生・教員交流

13:30-15:00 本学教員セッション④ 『大学におけるベンチャーマインドとは』

- 東京大学 大学院工学系研究科 教授 川原 圭博

15:00-15:15 休憩＋オンライン学生・教員交流

15:15-18:30 IBMセッション(前半) 『社会課題の解決』

- 学生グループワーク

18:30-19:30 夕食休憩

19:30-21:00 IBMセッション(後半) 『社会課題の解決』

- 学生グループ発表

21:00-22:00 ナイトセッション 『演習:自分は何をやりたいのか』

- 本日のセッションの学び
- オンライングループ内討議

講義・プログラムの全体像(最終日)

09:00-10:30 起業家セッション② 『なぜ起業したのか。起業して私は何を目標しているのか』

- 株式会社アクセルスペース代表取締役CEO 中村 友哉 氏

10:30-10:45 休憩＋オンライン交流

10:45-11:45 学生個人発表(各2分:口頭発表) 『自分は何をやりたいのか』

- 3日間の学びを学生一人一人が発表

11:45-12:30 総まとめ＋学びの総括

- 東京大学 大学院工学系研究科 教授 各務 茂夫

成績評価の方法

- クラス討議での貢献(30%)
- 演習、グループワーク、グループ発表における貢献(30%)
- 個人発表、レポート(40%)
 - 終了後、下記のテーマでレポートを書いて提出してください。
 - 「①あなたにとってアントレプレナーシップとは何を意味しますか、②合宿3日間を通して何を学びましたか」
 - A4 2ページ以内 2,000字以内 PDFフォーマットで提出
 - 提出期限:2020年8月17日(月)18:00まで
 - gakubu.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

課題解決の当事者としての「自分」を考える

- 起業家として
 - 学生発ベンチャー
 - ソーシャルベンチャー
 - NPO法人等
- 大学研究者として
 - 学術論文を通して
 - 研究成果の事業化: 大学発ベンチャー
- 企業人として
 - 事業開発者として
 - 研究者として
 - 経営者として
- 政策立案者として
 - 官公庁・行政
 - 地方自治体
- 医者として、法律家として、.....
- 政治家として

担当教員紹介



東京大学

大学院工学系研究科 教授
産学協創推進本部 副本部長

各務 茂夫

一橋大学商学部卒、スイスIMEDE(現IMD)経営学修士(MBA)、米国ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。

ボストンコンサルティンググループを経て、1986年コーポレートディレクション(CDI)の設立に創業パートナーとして参画、取締役主幹、米国CDI上級副社長兼事務所長を歴任。経営コンサルタント歴15年。

学位取得後、世界最大のエグゼクティブサーチ会社の一つ、ハイドリック&ストラグル社パートナー(ボード・プラクティス)に就任。我が国企業のコーポレートガバナンス改革に取り組む。

2002年東京大学大学院薬学系研究科「ファーマコビジネスイノベーション講座」教員となり、2004年東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長に就任。2004年～2013年まで(株)東京大学エッジキャピタル監査役。2013年4月から東京大学産学連携本部 教授・イノベーション推進部長(～2020年3月)

大学発ベンチャー、学生発ベンチャー支援(インキュベーション、メンタリング、起業相談等)、学生起業家教育、研究者イノベーション人材育成教育、企業との大型共同研究創出に取り組む。

日本ベンチャー学会会長(2020年1月～)、日本ベンチャー学会第1回松田修一賞受賞(2015年)。NPO法人アイセックジャパン代表理事・会長

2020年4月 東京大学大学院工学系研究科教授、産学協創推進本部副本部長に就任